

## 研究情報の公開 PDF の原稿

承認番号	25013
研究課題名	リバース型人工肩関節置換術後における ADL スコアの経時的変化および影響因子・利き手の影響に関する観察研究
研究の意義・目的	本研究は、リバース型人工肩関節置換術後の ADL 回復の推移とそれに関連する因子を明らかにすることにより、術後のリハビリテーション戦略や予後説明の質を高めることが期待される。また、利き手に着目した分析を行うことで、個別性のある術後管理方針の確立にも寄与し得る。
研究期間	倫理審査委員会承認後～ 2027 年 3 月 31 日
承認日	2025 年 7 月 28 日
対象となる方	2022 年 7 月から当院にてリバース型人工肩関節置換術を施行し、術前から術後 2 年までの経過観察が可能であった患者
利用又は提供する試料・情報 (診療情報は承認日までのものに限る)	承認日までの過去の診療情報 基本情報：年齢、性別、術側、利き手（右利き／左利き）、診断名 臨床評価・身体機能指標：ADL スコア、肩関節可動域、疼痛（VAS）、Constant スコア、Subjective Shoulder Value
利用者の範囲	自施設のみ
利用または提供を開始する予定日	通知または公開から 3 ヶ月後（研究対象者に拒否の機会を与える為）
診療科	リハビリテーション室、整形外科
代表施設と研究責任者	本院 リハビリテーション室 長谷川裕樹
試料・情報を管理する 研究機関の長	石切生喜病院 病院長 平田一人
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する
試料・情報の提供方法	該当無し
本院の研究責任者	リハビリテーション室 長谷川裕樹
情報の提供を行う機関の長	石切生喜病院 病院長 平田一人
拒否機械の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話：072-988-312 臨床研究支援センター（内線 6126） 佐藤 （文書の場合は研究責任者に、電話の場合は臨床研究支援センターに連絡下さい）